

## 簡易水のうの作り方（一例）

下野市安全安心課

土のうを置く場所が決まっているときは置く場所で作りましょう。

土のう袋には砂を入れますが、砂が無いときにこの簡易水のうを作ってみてください。この水のうは中の袋が破れなければ、繰り返し使うことができます。

※ただし、あくまでも簡易的なものなので危険を感じたら避難してください。

- ① 20リットルの家庭用ごみ袋を二重または三重にして土のう袋に入れます。
- ② その中に古布や緩衝材などで包みポリ袋に入れた石やレンガなどを数個入れます。重い方が流されにくいですが、8～10 kgぐらいにしましょう。
- ③ さらに袋の半分程度の水を入れ、空気を抜いてきつく縛ります。平たくすると積み重ねやすいです。
- ④ 土のう袋の口をしっかりと縛り完成です。
- ⑤ すき間なく並べて使用します。



※ダンボール箱に入れたりブルーシートでくるめば、流されにくくなります。

